

《2018年度以降入学者》

■ 国際社会学科 教育目標・カリキュラムマップ・コースナンバリング

学科の教育目標

国際社会学科は、国際関係、経済学、社会学、コミュニティ構想の分野を横断的に学ぶことを通して、現代社会を世界的な視野でとらえ、豊かな教養と専門性を備えた地球市民として、地域社会や国際社会で活躍できる人物の育成を目的とする。

＜カリキュラムマップ＞  
学科のディプロマポリシー(DP)\*と授業科目との関連性を示しています。この科目を履修することによって、どのDPの達成につながるかを一覧することができます。

\*学科のDP (diploma policy) :  
学科が養成する人材として、身につけているべき「知識・理解」「汎用的技能」「態度・志向性」を示しています。

		知識・理解	汎用的技能	態度・志向性
DP1	国際関係、経済学、社会学、コミュニティ構想の分野の基本的な知識を習得している。	○		
DP2	国際関係、経済学、社会学、コミュニティ構想の分野の多様で体系的な知識を習得している。	○		
DP3	国際関係、経済学、社会学、コミュニティ構想の分野の高度に発展的な知識を習得している。	○		
DP4	国際関係、経済学、社会学、コミュニティ構想の思考法を身につけ、その考え方に基づいて議論する知識を身につけている。		○	
DP5	国際関係、経済学、社会学、コミュニティ構想の知識に基づき、問題の発見・分析・解決に努めている。		○	
DP6	国際関係、経済学、社会学、コミュニティ構想の研究方法を身につけ、論理的な思考のもと、論文にまとめる技能を身につけている。		○	
DP7	社会の諸問題の現状と課題を知り、国際関係、経済学、社会学、コミュニティ構想の観点から総合的に判断を下す姿勢を身につけている。			○

＜コースナンバリング＞  
授業科目の難易度を示しています。  
【100番台】  
1年次から履修できる  
【200番台】  
2年次以上で学ぶレベル  
【300番台】  
3年次以上で学ぶレベル  
【400番台】  
4年次で学ぶレベル  
【490番台】 卒業論文  
  
\*50番のついた科目は、同じ100番台の科目の中で、より難易度の高い科目  
\*前のレベルの科目を履修した後に、よりレベルの高い科目を履修することが望ましい。

学科科目の選択科目は、下表に記載していません。

授業科目コード	授業科目	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	単位数	国際社会学科の必修・選択必修・選択の別	履修年次	コースナンバリング	特徴ある授業科目				
													A	B	C	G	
	<b>入門</b>																
230001	国際社会論	○							2	必修	1	100					G
	<b>基礎演習</b>																
230301	国際社会基礎演習	○	○		○				2	必修	1	100	A				G
	<b>卒業論文</b>																
230501	卒業論文		○	○		○	○	○	8	必修	4	490					

専攻科目のカリキュラムマップについては、各専攻のページを参照してください。

＜特徴ある授業科目＞  
【A(アクティブ・ラーニング科目)】  
アクティブ・ラーニングの教育方法を取り入れた科目  
【B(ブリッジ科目)】  
共有  
【C(キャリア科目)】  
女性のキャリア構築の視点を取り入れた授業科目  
【E(英語力養成科目)】  
英語による開講の科目  
【G(グローバル科目)】  
国際的視野を取り入れた授業科目